目次

イントロダクション

理念体系

1 亀田製菓グループのPurpose / Vision / Value

価値創造ストーリー

- 2 価値創造のあゆみ
- 3 数字で見る亀田製菓グループ
- 4 価値創造プロセス
- 5 価値創造のコアとなるお米の可能性
- 6 会長 CEOメッセージ

戦略解説

- 14 社長 COOメッセージ
- 22 CFOメッセージ
- 26 社外取締役対談

亀田製菓グループのサステナビリティ

- 28 サステナビリティ推進
- 29 マテリアリティ (重要課題)の特定
- 32 環境
- 35 社会

ガバナンス

- 42 役員一覧
- 44 コーポレートガバナンス
- 48 コンプライアンス
- 50 リスクマネジメント

データセクション

- 52 財務ハイライト (連結)
- 53 非財務ハイライト
- 54 11カ年の財務・非財務ハイライト(連結)
- 55 株主・投資家情報
- 56 会社情報

海外・国内ネットワーク

会社概要

理念体系

創業の心

戦後間もない食糧難の時代に「男性はどぶろくで気晴らしが 出来るが、女性や子供には楽しみといえるものがない。 なにか生活に喜びと潤いを届けたい」という想いから 未経験の水飴づくりに挑戦しました。 それが創業の心となり、亀田製菓は生まれました。

社是

製菓展道立己(せいかてんどうりっき)

菓子の製造販売を業として、その道を展く、即ち製造技術、商品開発、市場開拓を始め経営諸般の研鑽に努め伸展をはかることで己を立てる。 己とは会社そのものであり、会社を構成する社員個々であります。 共に、社会的、経済的地位を向上させようと考えるのであります。

経営理念

- 1. 会社にまつわるすべての者の要望に応える
- 1. 会社の永劫の存続をはかる

経営基本方針

- 1. 民主経営で行く
- 1. 会社を私物化しない
- 1. 計画経営に徹する



亀田町農産加工農業協同組合時代の事務所 亀田製菓はここから始まりました



1965年頃の製造風景 1957年に株式会社として発足以来、他社に先駆けて米菓の量産体制を築き上げました

編集方針

亀田製菓グループでは、2021年度より「統合報告書」を発行しています。本報告書は、当グループのビジネスモデルや目指す姿、価値創造に向けた取り組みについて、ステークホルダーの皆様にわかりやすくお伝えすることで、よりよいコミュニケーションを創出し、さらなる価値創造につなげることを目的としています。制作にあたっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参考にしました。

※本報告書における表示単位未満の端数については、金額および所有株式数は切り 捨て、各種比率は四捨五入にて表示しています。

報告対象範囲

亀田製菓株式会社および連結子会社 報告対象期間:2022年4月1日~2023年3月31日 ※一部、対象期間以前・以後の情報も含んでいます。

<将来見通しに関する注意事項>

本報告書における業績予測などの将来に関する記述は、制作時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。したがって、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

亀田製菓グループのPurpose / Vision / Value



Better For You

● お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ健やかなライフスタイルに貢献する

Vision (目指す姿)

Rice Innovation Company

● 製菓業から米業へ。お米の可能性を最大限引き出し、世界で新価値・新市場を創造する。

Value (価値観・行動指針)

Kameda's Craftsmanship

人と自然を愛する気持ちを大切に 最高のアイデアと技術をこめる 新しい挑戦を楽しむ Full of Humanity
Be Professional
Enjoy the Challenge

亀田製菓グループは、お米を中心としたコアコンピタンスを強みに、「変化」と「イノベーション」によりさらに価値を磨き上げることで、独自価値を追求した事業構造へと変革し、持続的成長を目指します。創業以来、変わらない価値観として大切にしてきた「創業の心」「社是」「経営理念」「経営基本方針」はしっかりと引き継ぎつつ、時代の変化に合わせて変えるべきものとして、2023年、「Purpose」「Vision」「Value」を定義し、亀田製菓グループの理念体系として再構築しました。

全役員・従業員の心を一つにして、「Rice Innovation Company」の実現を通じて持続可能な社会に貢献していきます。